



倉幼デジタルニュース

令和8年4月13日

倉賀野幼稚園長

阿久澤 一広



①



②



③



④



⑤



⑥

ちゅうりっぷ組の子どもたちも、少しずつ園での生活に慣れ始めました。登園後すぐに園庭に出て砂場で遊んだり、ままごとをしたりして過ごしていました。

年中と年長の子供たちは、砂場で樋を使って水を流す遊びに夢中になっていました。初めは樋の繋ぎ目から水が漏れてしまい、うまく流れていきませんでした。「樋の重ね方が逆だから漏れちゃうんだよ」年長の男の子の考えで樋の重ね方を変えると、見事に水がゴールとなる桶まで流れていきました。何度も水を流すうちに、砂を水で押し流したり、流れる水の水力でペットボトルを流したりする遊びへと活動が変化していきました。子どもたちが、遊びを通して思考を深め学んでいることがよく分かりました。

(①②ちゅうりっぷ組の子どもの様子 ③④さくら組の子どもの様子⑤⑥ゆり組の子どもの様子)